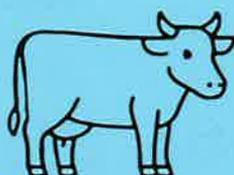
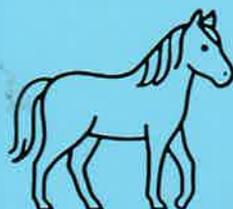
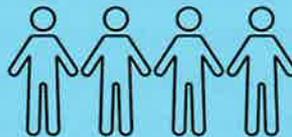
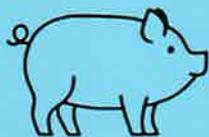
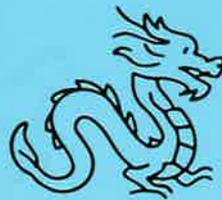




みんな、いきものだ。



令和7年度企画展

# いきもの と ひと

令和7年 7月1日(火)  9月15日(月)

### 関連行事

- 考古学講座「いきものとひと」 7月16日(水) 13:30~15:00  
大分県立埋蔵文化財センター第1講座室
- 企画展ギャラリートーク  
7月27日(日) / 9月7日(日) 13:30~14:30
- OPCAR Summer Festa 8月23日(土) 午前の部 10:00~  
午後の部 13:00~  
北村直登ライブペイント  
大分県立芸術緑丘高等学校展示室の中のコンサート など



主催：大分県立埋蔵文化財センター  
 後援：大分合同新聞社、NHK 大分放送局、  
 OBS 大分放送、TOS テレビ大分、  
 OAB 大分朝日放送  
 協力：大分県農林水産研究指導センター  
 畜産研究部、大分県立歴史博物館、  
 大分市教育委員会、宇佐市教育委員会



大分県立埋蔵文化財センター

TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700



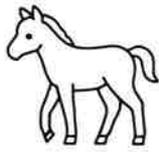
HP



Facebook



Instagram



令和7年度企画展

# いきもの と ひと

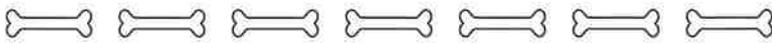


私たち人間は、遠い昔、おそらく人間が登場したその瞬間から、他の「いきもの」の力を色々な側面から享受し、ともに生きています。このことは、遺跡や遺跡から出土する遺物等の痕跡からも明らかで、「いきもの」との暮らしに関連するたくさんのモノを人間は作ってきたのです。遺跡からは骨や貝殻などの「動物遺存体」が発見されることも珍しくありません。

今回の企画展では、大分で出土した「いきもの」に関連する遺物から、「いきもの」と「ひと」が関わりあって営んできた「暮らし」とその「すがた」に迫ります。



とうがいこつ  
ブタ頭蓋骨 (下郡桑苗遺跡)



陸・空・海の「いきもの」と「ひと」にまつわる  
遺物や、遺跡から出土した動物の骨や貝などを約100点展示。

主な展示資料

- 大分市下郡桑苗遺跡 とうがいこつ ブタ頭蓋骨
- 大分市久原第2遺跡 とうがいこつ かかくこつ ネコ頭蓋骨・下顎骨
- 大分市中世大友府内町跡 72次 とうがいこつ ウシ頭蓋骨
- 大分市中世大友府内町跡5次 とりがたすいてき 鳥形水滴 (重要文化財)
- 竹田市長湯横穴墓群7号墓 ゴホウラ製貝輪 (大分県指定有形文化財) など



とうがいこつ かかくこつ  
ネコ頭蓋骨・下顎骨 (久原第2遺跡)

いきものの「骨」を  
さわられるコーナーも  
あります!



とりがたすいてき  
鳥形水滴 (中世大友府内町跡5次)  
重要文化財



ゴホウラ製貝輪 (長湯横穴墓群7号墓)  
大分県指定有形文化財



レキシカくん マイカちゃん  
オリジナルキャラクター



## 大分県立埋蔵文化財センター

〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61  
TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700  
E-mail a31720@pref.oita.lg.jp  
<https://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/>



- 自家用車では大分駅から滝尾橋ルートで約10分。
- バスでお越しの際は(大分駅前(6)番乗り場)大分バス「一里塚」行きで14分、「牧」バス停下車、徒歩2分。
- JRでお越しの場合は日豊本線 牧駅下車、徒歩6分。\*大型バス駐車可能、普通車200台程度駐車可能。

